

授業科目 バイオメカニクス

【担当教員名】 寺島和浩	対象学年	4	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

この授業では、リハビリテーションを学ぶ学生が多様な関連技術に対応できるように、それらの基となる基礎的なバイオメカニクスの知識と考え方を身に付けることを目標としている。

G10:物事の仕組みを考え、特徴や類似性を考えることができる。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. バイオメカニクスの歴史や背景を理解できる。
2. 材料のバイオメカニクスについて理解できる。
3. 流体のバイオメカニクスについて理解できる。
4. 釣り合いのバイオメカニクスについて理解できる。
5. 関節のバイオメカニクスについて理解できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	医療とバイオメカニクス・バイオメカニクスの貢献	1	講義：寺島和浩
2	バイオメカニクスの歴史	1	
3	材料のバイオメカニクス	2	
4	流体のバイオメカニクス	3	
5	姿勢と力の釣り合いのバイオメカニクス	4	
6	筋骨格系のバイオメカニクス	4	
7	関節のバイオメカニクス	5	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし			
参考書	生体物性・医用機械工学	池田、島津	秀潤社	2000年・¥3,200
その他の資料				

【評価方法】 出席状況・定期試験等により総合的に評価する。	【履修上の留意点】
----------------------------------	-----------

理学療法学科 専門